

実験3 凸レンズによってできる像

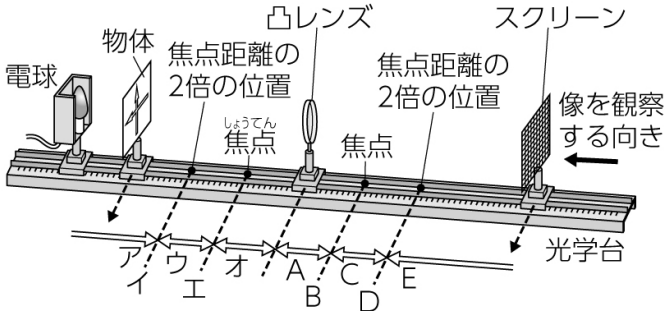
目的

準備

- 光学台 □凸レンズ（焦点距離がわかっているもの） □半透明のスクリーン □電球
□物体（向きがわかるもの） □ものさし □印をつけるためのシール

方法

- ① 焦点と焦点距離の2倍の位置に印をつける。
- ② 物体をアに置き、スクリーンの位置を変えて、はっきりとした像を映す。像をスクリーンの後方から観察し、像の位置、大きさ、向きを調べる。
- ③ 物体をイからオの順に凸レンズに近づけ、できる像のようすを②と同じように調べる。
- ④ スクリーンに像が映らなければ、凸レンズを通して物体がどのように見えるか観察する。



結果 実験結果を表にまとめる。

物体の位置	像の位置	像の大きさ	像の向き

考察

まとめ